

保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人夢みの里
施設名	レインボーインターナショナルプリスクール
報告者（役職）	藤井 美佳（主任）
住所・連絡先	宮城県石巻市門脇字二番谷地13番814
	☎ 0225-98-9754 FAX 0225-98-9758

○タイトル（保育計画）

こころも身体も元気な子！

○主な助成備品

プラフォーミングセット、フォレストスライダー

1. 保育計画策定の目的

当園は、園庭に固定遊具がないため、以上児はけんけんや鬼ごっこなどの運動遊びを促しながら楽しんでいきます。一方、未満児や運動が苦手な子どもは虫探しや砂場遊びを行い、なかなか積極的に体を動かして遊んでいる姿が少ない現状がありました。

そこで、安全な運動遊びの充実のためにこの遊具を選択しました。子ども達の好奇心を誘い、意欲的に遊びながら身体機能の十分な発達を促し、遊びを楽しみながら体力や運動能力が高まることを目的としています。

2. 具体的な実施内容

〈プラフォーミングセット〉

平衡感覚、体幹、バランスを養っていけるように各クラスの発達年齢に合わせてブロックを組み合わせ、内容や難易度を変えて遊んでいます。

・1，2歳児

平均台や積み木の上げ下ろしなど、全身を使った遊びを中心に促しています。最初の頃は、興味を示さなかった子や近づかなかった子も、友だちがやる姿を見て関心を持ち、徐々に楽しむ姿が見られました。また、自由遊びの中では、自分たちでブロックを繋げて電車やバスに見立てて跨いで乗り、ごっこ遊びを楽しんだりする姿も見られました。



・ 3, 4, 5 歳児

跳び箱やフラフープと組み合わせてサーキットを作ったり、障害物競争に使ったりしながら俊敏性や飛躍力などの向上を目指しながら運動遊びを楽しんでいます。



<フォレストスライダー>

殺風景だった園庭に大きな遊具が登場し、子ども達は大喜びでした。特に1、2歳児の戸外遊びの幅が大きく広がったり、異年齢児の関わる場にもなりました。



3. その成果と評価

<プラフォーミングセット>

今までは、リトミックやダンスなどで室内での運動遊びを促していましたが、プラフォーミングセットをいただき、全身を使った運動遊びやサーキット遊びが増えたことで、今まで苦手意識があった子どもも喜んで運動遊びに取り組めるようになりました。また、子ども達に多く見られていた転倒が少なくなってきたように感じています。身のこなし方がスムーズになったり、自分の身体を支えたりなど基本的な体力が向上し、一人ひとりの自信にも繋がりました。

<フォレストスライダー>

最初の頃は、階段をゆっくりと一段一段登りながら上に到達し、滑り台を滑る時は、寝ころんで滑っていた子どもが多くいました。保育士も援助しながら毎日の戸外遊びの中で繰り返し促していきました。そうしたことで、身体を支える筋肉が育ったり、バランスをとる感覚が養われていっているようです。身体を支える力が身に付き、滑り台を座位で滑ることができるようになり、クライマーの方も登れるようになった子どもが多くおり、遊びの幅が広がっています。

また、小さい子どもが遊んでいると年長児が側に行き、面倒を見たりトンネルを作って一緒に遊んであげたり、遊具の下をお家に見立ててままごと遊びをしたりと異年齢児の関わりの場にもなっています。思いやりや優しさ、創造力なども養われ、運動面以外での遊びも充実したように感じています。

4. 今後の課題と展望

1年間子ども達の遊びの様子を見ていて、身体はもちろんのこと、心も成長していく様子を見ることができ成果を感じました。特に、3歳未満児の身体発達に大きな変化が見られたため、今後は、もっと一人ひとりに合わせた課題やねらいを明確にしながら、運動遊びを促していきたいと思います。職員全員で考え、難易度を変えたり、様々な工夫をしたりし、遊びの中で楽しみながら身体機能の発達を促していきたいです。

何もなかった園庭に遊具ができて、子ども達を初め保護者の方にも喜んでいただけました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。